

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 8 月 25 日 (2016.8.25)

【公表番号】特表 2014-531179 (P2014-531179A)

【公表日】平成 26 年 11 月 20 日 (2014.11.20)

【年通号数】公開・登録公報 2014-064

【出願番号】特願 2014-538989 (P2014-538989)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/859 (2013.01)

H 0 4 L 12/911 (2013.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/859

H 0 4 L 12/911

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 28 年 7 月 5 日 (2016.7.5)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 1】

集中型のトラフィックマネジメントサーバーが少なくとも一つのクライアントノードによって送信される着信パケットのサンプルを連続的にモニターするように、前記トラフィックマネジメントサーバーを使用してネットワーク経由でデータトラフィックをモニターすることと、

前記トラフィックマネジメントサーバーが着信パケットの前記サンプルの頻度、変化率およびコンテンツに基づいて負荷情報を演算するように、ネットワーク負荷を予測することと、

前記トラフィックマネジメントサーバーと前記少なくとも一つのクライアントノードとがデータパケットの今後の送信用にスケジュールされた時間を決定するメッセージを交換するように、ネットワークトラフィックをスケジューリングすることと、

前記少なくとも一つのクライアントノードが前記スケジュールされた時間に前記ネットワーク経由で前記データパケットを送信するように、データを送信することと、

を含むコミュニケーションネットワークの帯域幅を調整する方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2 4】

ネットワークと、

少なくとも一つのクライアントノードと、

集中型のトラフィックマネジメントサーバーと、

を含み、

前記トラフィックマネジメントサーバーは、

前記トラフィックマネジメントサーバーが前記少なくとも一つのクライアントノードによって送信される着信パケットのサンプルを連続的にモニターするように、前記ネットワーク経由でデータトラフィックをモニターし、

前記トラフィックマネジメントサーバーが着信パケットの前記サンプルの頻度、変化率およびコンテンツに基づいて負荷情報を演算するように、ネットワーク負荷を予測し、前記トラフィックマネジメントサーバーと前記少なくとも一つのクライアントノードとがデータパケットの今後の送信用にスケジュールされた時間を決定するメッセージを交換するように、ネットワークトラフィックをスケジューリングする、
ように構成されている、
コミュニケーションネットワークの帯域幅を調整するシステム。